

平成27年8月15日発行

RIKKO SEKAI No.1067 力行世界 平成27年8月15日発行 (1)

2015年

8月号

年4回発行(1.4.7.10月号)

No.1067

(学法)日本力行会

# 力行世界

R I K K O S E K A I



創立1897年1月1日



## 目次

「創立120周年 学舎プロジェクト」

家族参観・春の遠足・親子体操

本格的にスタート…………… 2	アリアンサ・力行会講習…………… 8
りっこう幼稚園園舎 改築工事…… 3	おはなし会…………… 9
りっこう幼稚園保護者礼拝…………… 4・5	ラボ泊ホームステイ…………… 10～12
力行幼稚園だより…………… 6・7	事務局だより・人事・ご案内…………… 12

Let's園活！みんなで園ジョイ！！

# 学校法人 日本力行会

## 「創立120周年 学舎プロジェクト」本格的にスタート

### りっこう幼稚園新園舎建設・起工式が無事終了ー



日本力行会の設立当初からの夢、幼稚園から大学までの総合学園建設に向け、昨年12月には学校法人を設置、次世代を担う幼稚園児の安全と多文化共生の両目的を達成すべく、構想からおよそ7年、ついに実行に移すべく、去る7月21日（火）、幼稚園園庭に於いて「りっこう幼稚園新園舎建設」の起工式が、当会チャプレン・尾山牧師の先導により厳かに執り行われ、いよいよ、力行会創立120周年「学舎プロジェクト」の第一歩が本格的にスタートした。

起工式当日は、夏の強い日差しの中、当会役員やPTA関係者、園児達、町会長はじめとする来賓及び工事関係者ら約70名もの方々が出席された。

りっこう幼稚園保護者聖歌隊の皆さんの厳かな歌声に合わせ、尾山牧師より力行精神たる人材育成の意義を聖書から引用し、特に教育が人への奉仕活動としての尊い事業であること、園舎の建築を人生の旅としてたとえられた。

村上理事長の挨拶で、今回の園舎建設は立派な大人になる子ども達の育成事業であることを説明、今回の園舎建設を担当する立花建設株式会社の立花社長より、地域に愛される安全第一で園舎建築に望むことが宣言された。

キリスト教式で挙行された今回の起工式のメインである「鍬入れ式」では、今日の日の思い出として幼稚園と会館の思い出の品々を披露、それらを壺に

詰め、タイムカプセルのように参加者全員で一スコップずつ地中に埋め、今日の日の祈念として参加者全員で記念写真を撮影し、無事式典は終了となった。

今後、工事は本格的に進行し、新園舎は平成28年3月20日は完成予定、続いての二期工事（現園舎の解体や備蓄倉庫及びモニュメント・ゲート新設）を含め全てが完成するのは平成28年8月予定である。

なお、参考までに新園舎建設に関する資料を次に紹介し、他の幼稚園にはない、総合学舎として、益々の時代のニーズに合わせて発展させていく予定、ご期待頂きたく思います。

# りっこう幼稚園園舎 改築工事



## 計 画 概 要

計画名称	りっこう幼稚園園舎改築
計画地	東京都練馬区小竹町2丁目43-1、43-23、43-24、43-26の一部 (地名地番) 東京都練馬区小竹町2丁目43番12号 (住居表示)
敷地面積	4,757.61㎡
用途地域	第一種中高層住居専用地域
防火地域	準防火地域
高度地区	第2種高度地区(17m以下)
建ぺい率	60% (角地緩和 70%)
容積率	200%
日影規制	3.0h-2.0h : 4.0m(高さ10.0m以上)

建物用途	幼稚園
構造・規模	R C造・地上2階建 最高の高さ：9.90m
建築面積	1,450.05+13.85+67.86=1,531.76
延床面積	2,830.21+67.86=2,898.07
建ぺい率	$1,531.48 \div 4,757.61 \times 100 = 32.190\%$ → 32.19%
容積率	$(2,830.21 - 82.49 + 67.86) \div 4,757.61 \times 100 = 59.180\%$ → 59.18%



## 面積概要 (1期工事)

	法 床 面 積		合 計	法外床面積 バルコニー 廊下階段等
	容積対象 専有面積	容積対象外 駐車場等		
2階	1,375.76	4.40	1,380.16	30.52
1階	1,371.96	78.09	1,450.05	
合計	2,747.72㎡	82.49㎡	2,830.21㎡	30.52㎡
施工床面積			2,860.73㎡	865.37坪
建築面積			1,463.90㎡	442.82坪

## 面積概要 (2期工事)

	法 床 面 積		合 計	法外床面積 バルコニー 廊下階段等
	容積対象 専有面積	容積対象外 駐車場等		
1階	67.86		67.86	
合計	67.86㎡	㎡	67.86㎡	㎡
施工床面積			67.86㎡	20.52坪
建築面積			67.86㎡	20.52坪

# 力 行 交 流 サ ロ ン

## りっこう幼稚園保護者礼拝

牧師 尾山清仁

保護者礼拝が始まってから3年目になりますが、既に卒園された保護者の方々も今でも積極的に参加していただき、毎回大変心暖まる時間となっています。もともとこの礼拝が行なわれるようになりましたのは、子どもたちの礼拝ではどんなことが話されているのかを知りたいという保護者の皆様からのご要望と、毎日忙しく活動されている保護者の皆様（お弁当作り、家事、育児、PTA、パート、など）への安らぎの時間を提供できないだろうかという幼稚園側の思いが重なりまして実現したものです。私は、自称、「りっこう幼稚園保護者の応援団長」と思っておりますので、この時間をどうしたら保護者の皆様にエールを送り、また励ましとなるだろうかと日々ない知恵をしばって臨んでいます。せっかくですので、これから参加される方のため

に、いったいどんなことが行なわれているのかを簡単に説明しておきましょう。

### 礼拝の流れと内容

プログラムは、3つの要素から成り立っています。これは、子どもたちの礼拝とほぼ同じ形で行なわれています。

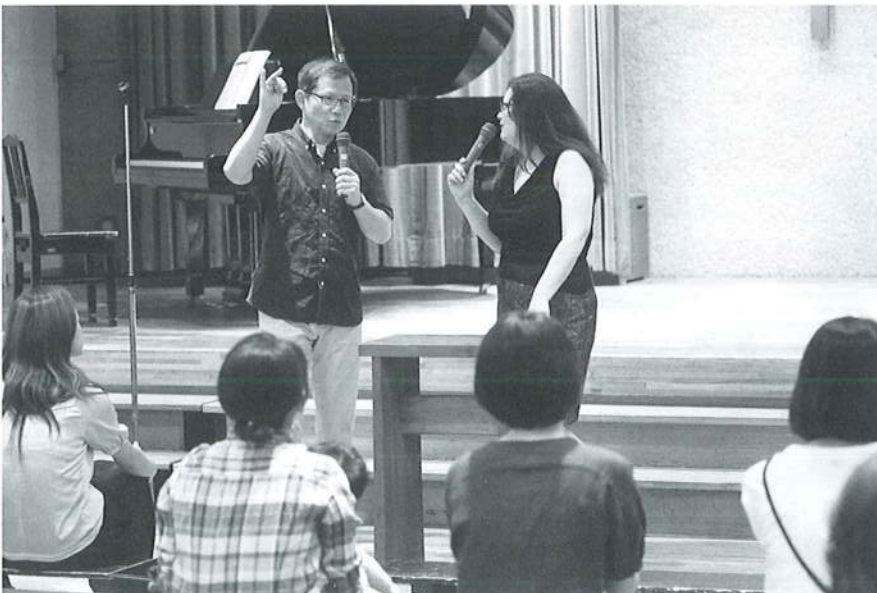
第一は、ボランティアのお母さんたちによる美しい音楽のプレゼント。これは、本当に心のシャワーのような時間で、毎日忙しく走り回っておられるお母さんたちにとっては、ちょっと立ち止まって心を静め、リラックスする時間です。私もその美しい音楽の音色や賛美の言葉に思わず涙してしまうこともあります。本当に心温まるひと時です。ボランティアとは申しませんが、プロとして活躍されておられる方もおられて、質的に大変高いものです。

第二は、私たち夫婦の子育てや夫婦関係の失敗談と聖書のお話をからめたメッセージです。特に女性が多いので、「男性はこのような時、何を考えてい



るのか」ということを私のビジネスマン時代の経験を重ね合わせながら、お話させていただいております。聖書をお読みなればお分りになると思いますが、聖書の9割は、お金とセックスと時間の管理の話です。しかも、その語り方は、問題と失敗を犯してしまった人間がそれを誤摩化そうとして、さらに問題を悪化させてしまうのですが、そんな私たちを神様は赦され、解決へと導いてくださるというもので、とても理解しやすいのです。よく思うことですが、聖書の「聖」の字は、「性」と綴った方が正確ではないと思う程、私たちにとって身近なものです。ここでのポイントは、いわゆる聖書の難しいお話ではなく、私たち人間はみな例外なく躓き失敗するのです。ですから、その前提に立って、そうした人生の躓きからどうやってもう一度立ち上がり、人生の旅路を続けていくことができるのかというところにあります。そのことを聖書と私たちの失敗例を交えながら話すのが、私たちの役割だと思っています。

第三は、もう一度美しい賛美を聞きながら、聖書の言葉を静かに振り返る時間です。また、せわしない日常に戻る前に、今日学んだことを一人一人が



心に刻み付けるしばしの時間を美しい音楽を聞きながら内省します。

それで、全体の礼拝はおわりますが、その後は、お子さんのお迎えまでの時間で、もし、個人的にお祈りしてもらいたいことや、何か相談事があれば、そのための時間も用意しております。だいたいそんな流れで礼拝は進められていきますので、どなたでもご遠慮なくお越しください。

### 礼拝のねらい

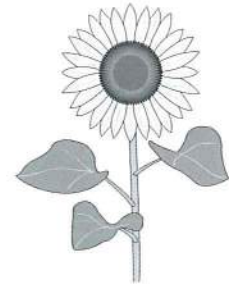
この礼拝のねらいは、2つのことがあります。一つは、今の説明でもお分かりいただけたと思いますが、お母さん方に心のオアシスを提供したいということです。少しでも心にゆとりを感じていただきたいので、そのために日々の生活のねぎらいの時間として、心休まる、また、心温まる時間をご提供し、少しでもエネルギーを補給して

いただき、家事育児に向かえるようにという願いを込めてこの礼拝を行なっています。

そして、もう一つは、お子さんとの価値観の共有ということです。それは、毎週月曜日の礼拝で子どもたちにお話ししている内容をお母さんがたにもお知らせし、ご家庭における会話が更に深く有意義なものになるようにという願いがあるからです。礼拝を通して子どもたちに伝えているメッセージは、大きく分けて4つあります。①神様の無条件の愛が子どもたちをいつも包んでいること。②人への思いやりの大切さを学ぶこと。③子どもたちには豊かな独創性が神様から例外なく与えられていること。そして、④私たちを見守られる神様は、私たちの祈りに答えられるということです。これらの内容について、毎週具体的な例話を通して子どもたちにお話ししております。

この価値観の共有ということですが、ここに挙げました価値観は、どんな時代と文化においても決して変わっていくことのないものです。こうしたものを子どもたちが小さい時から共有し合い、そして深めていけることは、優れた人生の宝物だと思います。これらのことを私たちの幼稚園では心に留めながら取り組んでおります。

そのような訳で、ぜひ一人でも多くの皆さんが、一度この保護者礼拝に足を運ばれることをお勧め致します。



# 学校法人 **りっこう幼稚園だより**

## Let's園活！みんなで園ジョイ！！

平成27年度PTA会長 大山紗綾香

「おはようございます！」

りっこう幼稚園の朝は、門で迎えて下さる園長先生との元気なあいさつで始まります。入園間もない頃は不安げな表情を浮かべていたもぐみさんからも、お兄さん、お姉さんに負けないぐらい大きな声が聞こえてくるようになりました。

園内では子どもたちがのびのびと、元気いっぱい過ごしています。春・夏・秋・冬行事も盛りだくさんですが、園児の五感をめいっぱい刺激する遊びや環境づくりに園長先生をはじめ、職員の先生方が熱心に取り組んで下さっています。

先日の春の遠足は、あいにく前日から雨予報で、朝は霧雨が降っていました。私は行き先は当然葛西臨海水族園だと思っていました…が、集合して

びっくり！予定通り東武動物公園に行くとのこと。本当ですか？半信半疑の私でしたが「こんな天気の日に行くのはきつとうちぐらいでしょう。これで雨が上がってくれば、貸し切り状態で思いっきり遊べますね！」と園長先生のお考えをうかがって納得したのでした。

一見マイナスな事柄でも、逆境をポジティブにとらえて楽しんでしまうところがまさに、「りっこう」らしいなあと感じた出来事でした。

さて、日頃よりPTA活動にご協力頂きましてありがとうございます。今年は園舎の工事があり、活動にあたりご不便があったり、例年とは違うことがあったりするかもしれませんが、その都度立ち止まって考えていきたいと思っています。

また、ご兄弟がいらっしゃったり、お仕事をされていたり、遠くから通われていたり…様々な状況の保護者の皆さん全員に何らかの委員会・係に所属していただくことは、多少なりともご負担に感じる事もあるかと思います。

しかし、園での活動（園活）を通して、知らない人同士だった方が知り合いになり、コミュニケーションが円滑になれば幼稚園がより一層楽しいものになるはずに違いない!! そんな思いを込めまして今年度のスローガンは「Let's園活！みんなで園ジョイ!!」に決めさせて頂きました。

お子さまだけではもったいないので、親子で一緒に、ぜひ園ジョイしていただきたいなと思います。りっこう幼稚園で過ごした時間が親子の宝物となりますように。

今年度もどうぞ宜しくお願い致します。

## 家族参観

もも1組担任 中村 瑞穂

五月九日、子どもたちとおうちの方が一緒に過ごす家族参観を行いました。この日に向けて事前におうちの方に歌と絵のプレゼントを準備をしました。大好きなお母さんにプレゼントをあげようねと投げかけると、「にこにこ笑顔が好き!」「メガネかけているよ」とお母さんの話をしながら心を込めて絵を描き、家族参観までまだ内緒!とみんなで話をして、楽しみに待っていました。

そして当日、キッズ体操を披露したり、手遊びを一緒にやったり、お膝の上に乗ってジェットコースターごっこをしたりと、家族参観ならではの活動に子どもたちはたくさんの笑顔を見せてくれました。そして、最後に「ありが

とう」の言葉と一緒にみんなが準備した絵と“おかあさん”の歌のプレゼントをすると「わあー!!」と歓声があがりました。絵を見て涙ぐんだり、ぎゅーと子どもを抱きしめるおうちの方の姿が見られ、笑顔がいっぱいあたたかい雰囲気でお部屋が包まれていました。

いつも自分たちのためにたくさんのごことをして下さるおうちの方に感謝の気持ちを伝えることができました。これからもたくさんの人に守られていることに感謝し、心も体も大きくなることを願っています。



## 春の遠足

すみれ1組担任 馬上 朝子

5月19日、東武動物公園へ遠足に行きました。ももぐみとすみれぐみは親子で、ゆりぐみは子どもたちと先生で大型バスに乗り、出発です。

「あと何回寝たら遠足?」「おやつもう買ったんだよ!」「動物園にゾウさんいるかな?」「ホワイトタイガーがいるんだよね!」「大型バスに乗って行くんだよね!」と遠足に向けて期待の気持ちを膨ませてきた子どもたち。動物園に到着すると、「早く見に行こうよ!」「どこにいるの?」と走り出したり、ワクワクの気持ちが伝わって

きました。動物を目にすると、水の中を泳ぐペンギンを同じスピードで追いかけたり、寝ている動物に「起きてー!!」と大きな声で呼びかけたり、くじゃくがきれいに羽を広げると、「わあー!すごい!」と歓声があがったり、ホワイトタイガーの赤ちゃんを見ると、「かわいいね!寝てるんだね」と笑顔でじっくり観察したり、動物を目にする度に気持ちも高まり、楽しんでいる様子が見られました。

おまちかねのお弁当では、たくさんの友だちや先生と一緒に、開放感のある広場でゆったりと頂き、おやつ交換も楽しんでいました。



帰りのバスや幼稚園に戻ってからも、「ヒヨコだっこしたよね」「キリンいたよね」とお話ししてくれる姿もあり、心に残る思い出となったようです。

色々な動物に触れ合い、小さな命も大切に出来る優しい心が育ってくれるよう願っています。

## 親子体操

ゆり1組担任 寺尾 夏枝

6月21日、幼稚園では親子体操が行われました。心配だったお天気も何とかちどの学年も園庭でスタートすることができました。初めは年中すみれぐみ。2番目は年少ももぐみ。最後は年長ゆりぐみです。ゆりぐみの子どもたちは親子体操をとて心待ちにしており、ずっと前から「早くお父さんと体操やりたいな!」と今日のこの日を指折り数えて待っていました。お家の方と登園して来る子どもたちはもうすでに気持ちが高ぶっておりいつ始まっても大丈夫な様子です。そして体操が始まると、お家の方と力を合わせ一緒

に園庭の端から端まで手を繋いで走ったり、腕につかまりながらのブランコ、友だちと2人組になってもっと高いブランコをしたり、最後は頑張ってくれたお家の方へマッサージのプレゼントもしました。楽しい体操の時間が終わると次は各クラスへ入り内緒で準備していたプレゼントを渡します。「パパはおひげがあるんだよ!」「めがねしてるんだ!」などとたくさんの思いを込めて描いたお顔の絵。みんなで「ありがとう」の言葉と一緒に渡すとお家の方からは「おお〜!」という歓声があがりました。もうひとつのプレゼントは「すてきなパパ」の歌。お

家の方のこを見つめながら笑顔でうたっている子どもたち。うたい終わると今度はたくさんの拍手が起こりうれしい気持ちを味わうことができました。わずかな時間ではありましたがたくさんの笑顔溢れた温かなひとときをみんなで過ごすことができました。



## ブラジル研修生向け「アリアンサ・力行会講習」のご紹介

当会では、毎年ブラジル力行会からの日系子弟教育要請により、日本語研修生と幼稚園研修生を受け入れ、来日した研修生には必ず週一回の力行会の歴史や文化について文化講習を受講することが義務となっている。

なかでも、研修期間中に年3回の特別講習として、NPO現代座の代表で当会の歴史やブラジル日本人移民の歴史について詳しい木村 快氏を講師にお迎えし、特にブラジルの力行会の歴史とアリアンサ移住地の歴史について講義「アリアンサ・力行会講習」を行い、研修終了後にブラジルに帰国した際、彼ら研修生がブラジル力行会の活動に関わる意義と役割がよくわかり、大変好評を得ている。



今回、全3回の講習の最終回部分で、講師の木村快氏がとりまとめた講習会のレジュメが入手されたので、紙上に公表し、同研修の役割と当会のブラジ

ルでの活躍や「力行精神」の意味を改めて理解を深める一助として頂けたなら幸いである。

### 力行精神を貫いた弓場勇の思想について

#### 力行会ブラジル研修生講義

ブラジルに着いて、ルッサンピラ駅を降りたとき、弓場勇は周囲の大原始林を見て感動し、「民族の特徴を生かした文化を創造しよう」という言葉が浮かんで、一瞬気を失った。

勇は「深く考えた言葉ではなく、直観的にそう思った」のだと言っている。

日本での弓場勇はベース・ボールのことしか知らなかった。

ブラジルへ渡ったのは高等商船学校や、神戸高等商業学校を受験してみんな失敗し、これからどうしようと思ひ、従兄弟の家を訪ねたとき。そこに置いてあったジャン・ジャック・ルソーの「エミール」を読んだことがきっかけだった。

それから、父親の書棚から「トルストイ全集」を読み、勇はトルストイ主義者となった。特に「光あるうちに光の中を歩め」を読んだことから、新しい世界で協同農場を作りたいと思った。人間の幸せはモノやカネや名誉で

得られるものではなく、弱い者を含めた、みんなで生きることだと思った。「弱者と共にあれ」は勇の思想の奥底にある言葉であった。

みんなで生きるにはどうすれば良いのだろうか。

「創造する百姓」であることだと思った。そこから「祈り、耕し、芸術する」農場を作ろうと考えた。特に芸術は「心の協同」を育てる大事なことだと思った。

みんなから笑われたけれど、弓場勇は後にこんなことを言っている。

「最初は単なる思いつきでも、それを50年近くも考えつづけると一つの思想になる」

ユバはすぐ潰れると言われつづけながら、村の文化センターとして80年も生き続けてきた。ユバイズムと呼ばれる弓場の生き方には、助け合って生きるという力行精神が生きつづけていたからだ。

ぼくが最初に弓場を訪ねたのは1978年秋で、弓場勇が亡くなった2年後だった。

ユバのスタッフだったキンチャン

(箕輪謹助)や浜村利一さん、武ちゃんに、弓場勇がどのように生きたのかを一生懸命聞いた。そして弓場勇がある新聞記者に語った話が録音テープに残されていて、それを聞いて、大きなショックを受けた。

僕も日本で100人近い劇団を抱えていて、みんなでどのように生きたらよいのかと、新しい生き方を探っていたときだった。

弓場に生き方、考え方を知って、それまでのぼくの漠然とした考え方が確信に変わった。今の自分があるのは弓場勇との出会いがあったからだ。いい人と出会ったと感謝している。

弓場勇の考え方は力行会の仲間の中で確かめられた。だから、ユバ農場には力行精神が生きていた。

これからのユバの若者に伝えたいことは、

「いつも年配者から学び、力行精神、ユバ文化を心にとどめ、語り継いで欲しい。」

2015年 7月15日(水) N P O「現代座」

木村 快



## 地域交流

# 小竹図書館「おはなし会」

「小竹図書館に、外国より来る青年が訪れる」

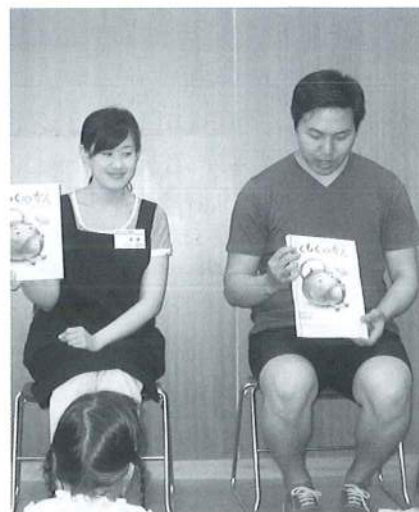
小竹向原駅より徒歩5分に位置する練馬区立小竹図書館の2階にて、毎月最終水曜日15時30分から絵本の朗読会を行っています。

1冊の絵本について、図書館員の方が日本語で読み上げて、力行会が受け持っている留学生が、それぞれの母国語で読み上げます。

日本力行会の理念でもある、共生の促進の一環として、日本と世界の架け橋となり、受け入れ海外留学生と日本

の子供達との直接触れ合う機会を提供いたします。日本の子供達・ご父兄には、直接外国語を聞いて触れ合うことで、世界を身近なものに感じることでしょう。また、会館に住む留学生達には、日本の童謡を聴く・日本の言葉遊びなどを行い、異国の子供と接する貴重な機会を体験します。

斯様のように、日本力行会は幼稚園だけではなく、海外留学生を多数受け入れております。練馬から世界へとつながる第一歩を一緒に感じてみませんか？



## ＊お話し会の感想文

日時：平成27年 5月27日（水）15時より16時30分

担当会館生：チェ・ボムジ君

皆さんが楽しく聞いてくださり、とても感謝しています。

子どもがかわいかったです。絵本を読んだ後は、様々な質問がでて、その一つに韓国語のあいさつをハンデルで書いて欲しいというものが、「あ

りがとう」とお礼をホワイトボードに書いて、みなさんと一緒に読み上げました。また私の名前にはの漢字表記があるので、名前の意味を皆さんに説明しました。

「大きな木のように根付いて、育つ」というものです。

また、練馬読み聞かせの会の皆さんの日本の伝統的な物語を聞かせてもらい、歌遊びを体験できて、楽しい上に勉強になりました。

他の会館生にもおすすめをしたいです。

ありがとうございました。



# ラボー泊ホームステイ

毎年恒例ラボ・パーティー主催の力行会館留学生向けの一泊ホームステイプログラムが、今年も6月13日から14日の1泊2日で開催されました。

ここでラボ・パーティーと、ラボ・パーティー主催のホームステイプログラムをご紹介します。ラボ・パーティーは幼児の英語教育に携わってこられ今年で創設50周年を迎えられました。子供が楽しく英語を学び英語を聞く時間を増やすために、英語で劇や物語を聞かせる活動を広く行っております。そして英語教育と国際交流の一環として行われる一泊ホームステイプログラムは、なんと今年で28回目を迎えました。受け入れ家族が日本の生活や文化を伝え、家庭料理を振る舞います。会館生は母国語と日本語を折り混ぜて国の遊びや文化、生活について語ります。

会館生と受け入れ先家族の喜びの声が届いて参りましたので、以下にご紹介いたします。

## 第28回ラボー泊ホームステイ交流アンケート (2015.6.13-14実施)

ラボ・パーティ 西部地区

この度は、ラボー泊ホームステイ交流会にご参加下さりましてありがとうございます。今後のよりよい交流のために、以下のアンケートにご協力をお願いします。

### (参加した留学生感想)

1. 交流会は、いかがでしたか?  
 難を紹介するのが楽しかったです、ゲームが面白く、また食べ物がおいしかったです。

2. また交流会に参加するとしたら、どのようなこともし、聞きたいですか?  
 いろいろな国の牛舌色や、伝統音楽をきかせたいのかなと思います。

3. 一泊ホームステイは、いかがでしたか?  
 日本人家に初めて来て楽しかったです、家庭料理も面白かったです。後にはお土産を頂くことになったのも大変良かったです。

(韓国)

1. What do you think about the gathering you attended this time?  
 The gathering was very insightful and full of excitement! Foreigners was really fun and it makes me feel that I belong. I spent the 12th group with them who, especially traditional Japanese games (Shogi and Uchihareshi).

2. If you have a chance to participate in this gathering next time, what would you like to do and/or talk about? Please let us know about your idea.  
 I wish I could contribute more about my country during the gathering, maybe a traditional dish or place to visit or traditional values, for example. Besides, the next night have a party, as I was out of town during the 1st and 2nd homestay. However, it was very packed and fun gathering, I wouldn't change it, haha!

3. Have you enjoyed your one-day homestay? Please tell us what you felt during the homestay experience.  
 Yes! It was a very comfortable and fun homestay. Every member was very welcoming. They made effort to make conversation even when we were hard to understand. We had a "12th group" and we had a night about our countries. We were doing things like we had the "12th group" and "12th group". It was very interesting and fun.

(ブルネイ)

1. What do you think about the gathering you attended this time?  
 It was very fun and enjoyable. I learned a lot about different countries and I got the chance to introduce my country's culture to other people.

2. If you have a chance to participate in this gathering next time, what would you like to do and/or talk about? Please let us know about your idea.  
 If I have another chance, I would like to showcase some of my country's foods and dances (that I did my project).

3. Have you enjoyed your one-day homestay? Please tell us what you felt during the homestay experience.  
 Yes, it is a very different experience when being in a different family with a different background and culture. But I enjoyed the experience and it gave me an idea of other people's lifestyle.

(ブルネイ)

1. What do you think about the gathering you attended this time?  
 It was really fun and everyone was very friendly.

2. If you have a chance to participate in this gathering next time, what would you like to do and/or talk about? Please let us know about your idea.  
 I want to dance "Jaran Bushi".

3. Have you enjoyed your one-day homestay? Please tell us what you felt during the homestay experience.  
 Yes, I have enjoyed very much. The family is really kind and accommodating. I think they are really nice.

(アメリカ)



1. What do you think about the gathering you attended this time?  
 It was really fun and everyone was very friendly.

2. If you have a chance to participate in this gathering next time, what would you like to do and/or talk about? Please let us know about your idea.  
 I want to dance "Jaran Bushi".

3. Have you enjoyed your one-day homestay? Please tell us what you felt during the homestay experience.  
 Yes, I have enjoyed very much. The family is really kind and accommodating. I think they are really nice.

(フィリピン)



(フィリピン)

1. What do you think about the gathering you attended this time?  
 I found the party/workshop fun and interesting. Everyone was up and about in trying the chance to talk with new people. Personally, I enjoyed the part where I was able to share some simple Filipino games. It proved that the event was a learning about because even the guests were able to impart their respective cultures as well as about some Japanese culture on top.

2. If you have a chance to participate in this gathering next time, what would you like to do and/or talk about? Please let us know about your idea.  
 I am looking forward to the next gathering. If given again the chance to give a presentation, I think I would talk about the nature of Filipino custom and how challenging it is to prepare such dishes in Japan. I would bring samples of the food and maybe even share the recipe with the audience.

3. Have you enjoyed your one-day homestay? Please tell us what you felt during the homestay experience.  
 This homestay was really worthwhile. I've found that during my friends' homestay, they used to do different places. Unlike them, I had an unadulterated experience of spending time with my family in the comforts of their home. I would always cherish every simple moment spent with them.

1. What do you think about the gathering you attended this time?  
 I really enjoyed my stay with my host family despite the short stay but it was a great experience.

2. If you have a chance to participate in this gathering next time, what would you like to do and/or talk about? Please let us know about your idea.  
 I would like to talk about the night dinner that we had there and how it was so nice to eat with my host family.

3. Have you enjoyed your one-day homestay? Please tell us what you felt during the homestay experience.  
 Yes, I did.  
 During the whole homestay, I had really enjoyed to spend my time with my host family and I'm glad that I had the chance to meet them and to have a really great experience.

(ブルネイ)

(日本人ホストファミリー感想)

<交流会について>  
 株主の国々との交流会に参加し、  
 交流を通じて、とてもいい機会がもたらされ、  
 かつ、この交流会を通じて、お互いの文化や  
 習慣を知ることができ、とてもいい機会だ  
 と思いました。また、この交流会を通じて、  
 自分自身も成長することができ、とても  
 いい機会だと思いました。  
 <ホームステイについて>  
 今回、来日した留学生は、日本語が上手で、  
 交流を通じて、とてもいい機会がもたらされ、  
 かつ、この交流会を通じて、お互いの文化や  
 習慣を知ることができ、とてもいい機会だ  
 と思いました。また、この交流会を通じて、  
 自分自身も成長することができ、とても  
 いい機会だと思いました。

<交流会について>  
 この交流会は、とてもいい機会がもたらされ、  
 かつ、この交流会を通じて、お互いの文化や  
 習慣を知ることができ、とてもいい機会だ  
 と思いました。また、この交流会を通じて、  
 自分自身も成長することができ、とても  
 いい機会だと思いました。

<ホームステイについて>  
 今回、来日した留学生は、日本語が上手で、  
 交流を通じて、とてもいい機会がもたらされ、  
 かつ、この交流会を通じて、お互いの文化や  
 習慣を知ることができ、とてもいい機会だ  
 と思いました。また、この交流会を通じて、  
 自分自身も成長することができ、とても  
 いい機会だと思いました。

<交流会について>  
 楽しくおもしろい内容で、とても充実していました。  
 とても楽しかったです。とても満足でした。  
 食事とても美味しく、楽しかったです。

<ホームステイについて>  
 身元がしっかりしていたので安心できました。  
 とても良い方で、楽しく有意義な時間と過ご  
 することができました。  
 非常にありがたうございました。  
 ただ、17、お相手の情報がもう少し詳しく  
 今日、身元が安心の好意、趣味、好きな所を  
 聞く内容と書きましたが、返事が無く、仕方なく  
 いくつか後補と書きました。しかし、後の機嫌の両方ともは  
 合っていました。

<交流会について>  
 交流会(交流会)を通じて、とてもいい機会がもたらされ、  
 かつ、この交流会を通じて、お互いの文化や  
 習慣を知ることができ、とてもいい機会だ  
 と思いました。また、この交流会を通じて、  
 自分自身も成長することができ、とても  
 いい機会だと思いました。

<ホームステイについて>  
 今回、来日した留学生は、日本語が上手で、  
 交流を通じて、とてもいい機会がもたらされ、  
 かつ、この交流会を通じて、お互いの文化や  
 習慣を知ることができ、とてもいい機会だ  
 と思いました。また、この交流会を通じて、  
 自分自身も成長することができ、とても  
 いい機会だと思いました。

<交流会について>  
 途中から参加した方が身元がしっかりしていたので、  
 本気で参加した方が、とてもいい機会がもたらされ、  
 かつ、この交流会を通じて、お互いの文化や  
 習慣を知ることができ、とてもいい機会だ  
 と思いました。また、この交流会を通じて、  
 自分自身も成長することができ、とても  
 いい機会だと思いました。

<ホームステイについて>  
 家元の情報がしっかりしていたので、安心できました。  
 とても良い方で、楽しく有意義な時間と過ご  
 することができました。  
 非常にありがたうございました。  
 ただ、17、お相手の情報がもう少し詳しく  
 今日、身元が安心の好意、趣味、好きな所を  
 聞く内容と書きましたが、返事が無く、仕方なく  
 いくつか後補と書きました。しかし、後の機嫌の両方ともは  
 合っていました。

<交流会について>  
 実行委員のサポートが、とてもいい機会がもたらされ、  
 かつ、この交流会を通じて、お互いの文化や  
 習慣を知ることができ、とてもいい機会だ  
 と思いました。また、この交流会を通じて、  
 自分自身も成長することができ、とても  
 いい機会だと思いました。

<ホームステイについて>  
 家元の情報がしっかりしていたので、安心できました。  
 とても良い方で、楽しく有意義な時間と過ご  
 することができました。  
 非常にありがたうございました。  
 ただ、17、お相手の情報がもう少し詳しく  
 今日、身元が安心の好意、趣味、好きな所を  
 聞く内容と書きましたが、返事が無く、仕方なく  
 いくつか後補と書きました。しかし、後の機嫌の両方ともは  
 合っていました。

日本力行会機関紙「力行世界」定期購読会員ご加入のお願い

拝啓 春風駘蕩の候 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より多大なご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当会はお陰様で創立118年を迎えました。「日本民族の霊肉救済」を旗印に、苦学生及び渡米希望者に支援や便宜を与え、さらに青年の移住斡旋や現地教育にも傾注し、北米、中南米、東南アジア、旧満州へ約3万人の移住者を送り出し今日に至っております。

創立80周年には、記念事業として創立理念をさらに発展させ、“世界と日本の架け橋となる人材育成”“海外同胞との連携強化”などの実現を目標に、留学生会館・国際交流会館を新設し、各国からの留学生を迎え、日常生活を通して日本文化を習得しながら修学や研究に励めるような環境づくりと支援活動を続けて参りました。

ご賢察の通り、この約40年間に円価格の激変などの日本経済及び世界的位置づけの変容により来日に感謝すべき時代を迎えた今、留学生の来日数や留学目的も変わり、公益の法人といたしまして資力不足ながらも、関係先との諸問題の解決や支援活動の強化や充実にも拘らず、在日留学生の生活環境はまだまだ十分と申し上げる状況ではございません。

つきましては、より積極的な国際交流の継続をご理解頂き、当会活動理解の為、『日本力行会機関紙「力行世界」定期購読会員』のご加入を頂きたくお願い申し上げます。また、ご友人や国際交流にご関心を抱かれています方々へのご紹介も合わせてお願いいたします。

末筆に成りましたが各位の益々のご健勝と弥栄を祈念いたしております。敬具

平成27年8月15日発行  
年4回発行(1・4・7・10月号)  
発行  
**(学法)日本力行会**

〒176-0004  
東京都練馬区小竹町2-43-12  
電話 03-3972-1151(代)  
FAX. 03-3972-1264  
E-MAIL: rikko@rikkokai.or.jp  
ホームページ  
<http://www.rikkokai.or.jp>

<交流会について>

とてもよい会でした。  
子供たちも楽しんでいるらしい。

<ホームステイについて>

一泊して帰ると 英語のレベルが  
印象的だ。大分うんと、まだ通じないと言っている様子もあってびっくりしていました。  
異文化体験として とてもよいと思います。

<交流会について>

2日間続けて行い、元々、少人数で実施するつもりでいたが、実行委員会の協賛の中で、100名以上の参加者にも対応して行われた。かなり、内容を盛り込んだ内容で、ワークブックも用意されている。パソコンやスマホを使って、英語をスムーズに進めていく。この取り組みは、留学生たちも、各々の国の様子や文化などを紹介してくる。実施したことは、大成功!!  
この取り組みは、留学生たちのための活動は、面白いと思います。  
<ホームステイについて>  
スプリングの留学生(早稲田大学6月留学)と1泊2日、有意義な交流ができた。事前に、決まりごとやルールを説明し、各自で準備を促した。到着後、各自が用意した料理を、各自が用意した部屋で食べた。食後は、各自が用意したゲームやカードゲーム、パソコンやスマホを使って、英語をスムーズに進めていく。この取り組みは、留学生たちも、各々の国の様子や文化などを紹介してくる。実施したことは、大成功!!

<交流会について>

子どもたちが、いろいろな国の子と、準備したお土産を分け合ったり、様々なゲームを通して、相手の国について知り、コミュニケーションが取れなかった様子がありました。持ち寄りも、食事前の挨拶が、お互いの名前を覚えて、ハグや握手を喜ぶ様子が見られました。

<ホームステイについて>

外国の方と交流する体験は初めて、とても緊張した。日本語が話せないから、英語でのコミュニケーションが、とても難しい。我が家では、英語の勉強を始めた。また、日本語で話さなくても、お互いの国について知り、コミュニケーションが取れなかった様子がありました。持ち寄りも、食事前の挨拶が、お互いの名前を覚えて、ハグや握手を喜ぶ様子が見られました。



訃報

高貫 兵太 (元財団法人日本力行会3代目理事長 74才)  
2015年07月18日、脳梗塞にて逝去